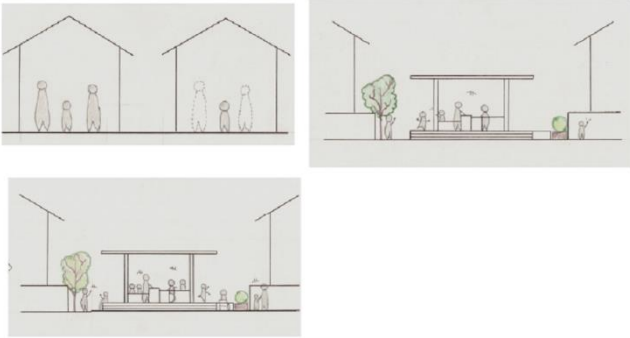


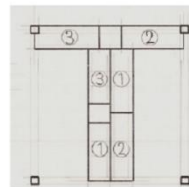
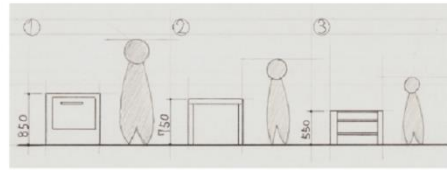
# 【建築科 課題研究】

## むすぶ建築「おばあちゃんの台所」

### ダイアグラム

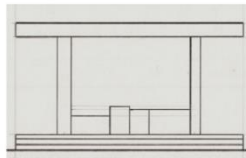
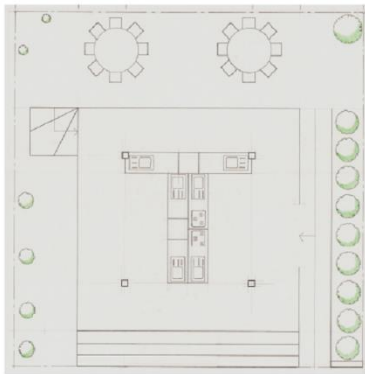


### キッチンについて



- 1 大人用キッチン  
現代の標準の高さです。平均身長が高くなっているので②より高くなりました。
- 2 高齢者用キッチン  
車いす使用者でも使えるようにバリアフリーに配慮した高さです。
- 3 子供用キッチン  
子供でも使いやすく、力を入れやすい高さにしました。

### 平面図

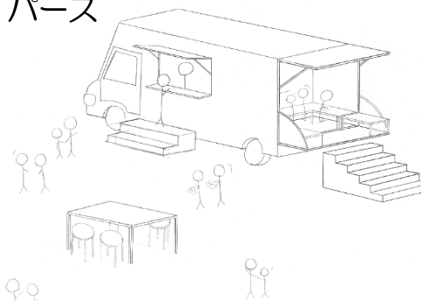


料理を作る以外に、ご飯を食べるときにも交流をしやすいようにダイニングテーブルを円形に、料理を作っている間や食べている間にも景色で楽しめるよう植栽などの工夫をしました。

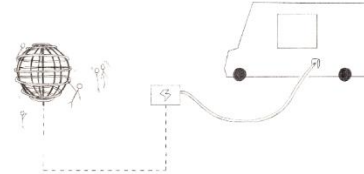


## むすぶ建築「結わえる街」

### パース

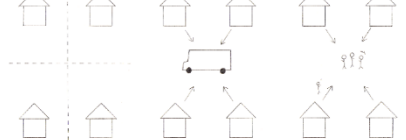


### ダイアグラム①



公園に設置した遊具で子ども達が遊ぶことによって発電された電気が地中を通して拠点に蓄電され、キッチンカーが街をまわるエネルギーとなる。

### ダイアグラム②

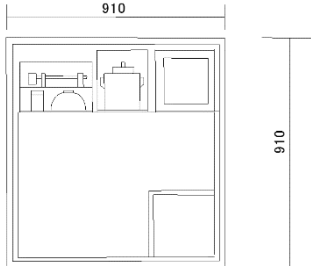


地域の交流が薄れ、物理的に近い距離にいても見えない壁があったのをキッチンカーで交流の場を新たに作ることで、キッチンカーがないときでも交流が続くのではないかと考えた。

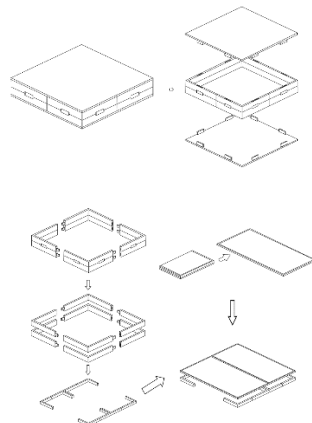
## 現代の茶室

### 「旅する茶室」

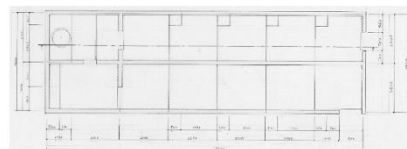
#### 箱の平面図（中身）



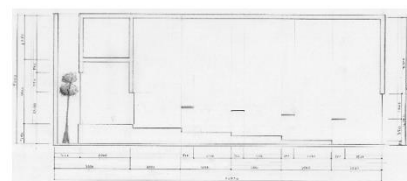
#### 組み立て方



### 「現代からの脱出」



無の空間でお茶を楽しむ  
ここで言う「無」とは、自分以外の人間や、普段の生活を感ぜない空間ということである。  
「無」の空間でお茶を飲むことで、深くお茶の世界に入って欲しい。



## 「一向一信」

### ・どんな作品？

→現代の問題を解決する茶室

### ・現代の問題とは？

→身近なものとして SNS 関連のもの

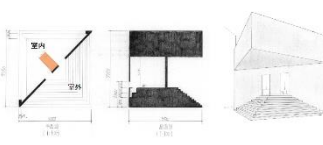
SNS により起こる問題

- ・ネット中傷問題
- ・SNS 鬱
- ・SNS 依存症



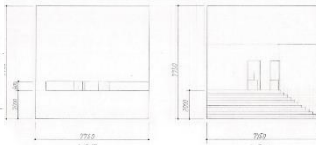
現代の私たちに生活ストレスを与える SNS から解放される場所はないのか？

### ・平面図・断面図



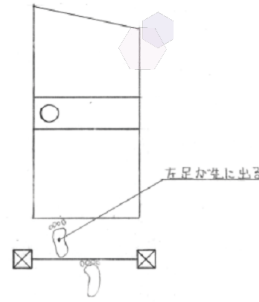
貴ん中には止まり場と交換するための息をたてるためのスペースがあり、その両端に奥が出入りするための開口部がある。窓の高さは 2.0m で多く人々の眼が見えるため窓と外の人の目が合わないようにした。

### ・立面図

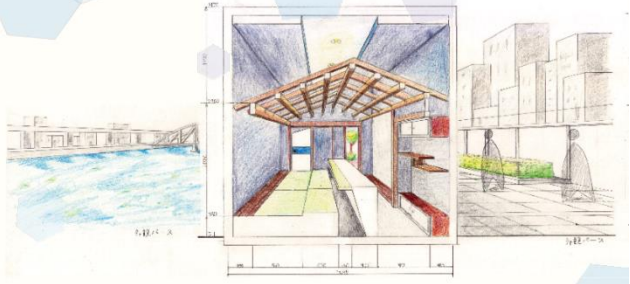


茶室に入るための階段は待合にもなっている。ここでは茶室に入るの待つことを含ませることができるよう、踏面を少し広めにした。また、周りの建物と差別化を図るためシンプルな外観にした。

## 「今に生きづく茶道の美」



茶室は左足から入るのが作法。扉の右側を下げることで、自然と左足が先に出るようにしました。



## 資格取得

### ◆国家資格

- ▶ 国の法律に基づいて、各種分野における個人の能力、知識が判定され、特定の職業に従事すると証明される資格である。
- ▶ 法律によって一定の社会的地位が保証されるので、社会からの信頼性は高い。
- ▶ 特定の事業を行う際に法律で設置が義務づけられている資格である。

### ◆民間資格

- ▶ 団体や企業が試験を行って認定する資格である。
- ▶ 国家資格と異なり法律の規定などが無いので、企業や団体が社会のニーズに即座に対応できるなどの強みがある。
- ▶ 国家資格にはない独自の内容を盛り込んだ個性的な資格も多くあり、現代社会の中でこのような人材が求められていると企業や団体が判断し受講や検定試験などを実施し、人材の育成に取り組んでいるところもある。
- ▶ 企業や団体が独自で試験・認定を行うため社会的認知度や信用度に大きな格差がある。

## 資格取得で大切なこと

- ▶ ・問題を最後まで読み、考えること
- ▶ ・途中で合ってると思って次の問題に進まないこと
- ▶ ・過去問の見直しや授業をしっかりと聞くこと
- ▶ ・計画性や過去問演習も意識を持ってやる
- ▶ ・妥協しないこと



## 創作模型「空想にふける」

◆テーマは「日常生活の束縛からの解放」です。



### ◆居住空間

一世帯住宅と二世帯住宅の家が合計で7棟あります。木組みをつくることによって地形を壊すことなく自然を活かした建築物となっております。

### ◆橋

大きな谷に架かる3つの巨大なこの橋は施設のシンボリック存在で人々の集まる憩いの場でもあります。その内の交差した意匠的な骨組が印象的な1つは下部に事務所となる建物を抱えていて宿泊手続きなどの各種手続きを行えるほか、カフェや広場を併設しており移動の便を良くするだけでなく交流や一息つくことのできる場としての役割もある重要な場所です。

### ◆通路

この通路に沿って管理事務所から入った人たちが、各々の家や広場へ行くための舗装された道です。この通路があるおかげでこの敷地の中で行けないところはほぼありません。また、この通路や階段は、家の下の木組みにもつながっていて1つのコミュニティにもなります。そして、この土地は崖に面していて高低差が大きいので階段数も多いです。そのため、家から広場に行くだけでもかなり良い運動になります。

### 【完成】

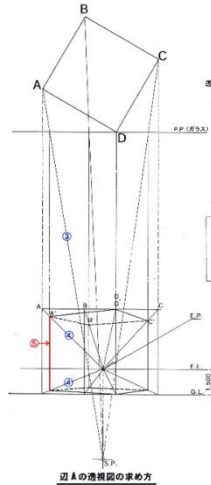




## 透視図研究



パースのイメージ



- ①平面図上の立っている位置を設定する (S.P.)
- ②立面図上の目線の高さを設定する (E.P.)
- ③各辺で平面図と立面図でS.P.とE.P.で結ぶ
- ④求められた点を結ぶ



躯体の色付け



窓の反射や影



ガラスの色付け



マスキングはがしと添景



道路の色付け



サッシと照明



植物や人間の添景で完成

## 木造

### ◆基礎



### ◆土台・柱



### ◆梁・桁



《完成》

### ◆小屋束・母屋・垂木

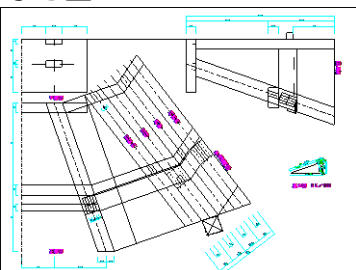


### ◆屋根



## 2級大工技能検定

### 原寸図



木ごしらえ → → → → 墨付け → → → → 加工 → → → → 完成

